



重 点	〈重点1〉 教科指導と総合的な学 習を中心 に 〈確かな学力を育成〉	〈重点2〉 学級経営、特別支援教育、 生徒会、部活動を中心 に 〈自尊心と誇りを育成〉	〈重点3〉 学級経営・特活・保 健安全指導を中心 に 〈健康・体力を育成〉	〈重点4〉 経営全般を見とおして 各種連携をすすめ 〈生徒を支える環境を
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○「授業がわかる、楽しい」と言える生徒を育てる ○「積極的に他とかかわり合いながら学べた」と言える生徒を育てる ○「できた」という実感をもたせ、前向きに取り組む生徒を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒自身が悩みや困難と向き合い、自分で解決できる生徒を育てる ○自分の役割を自覚し、責任を持って仕事ができる生徒を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な健康知識と生活習慣を身につけた、心身共に健康な生徒を育てる ○命と体を守り、安全な生活ができる生徒を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーションを大切にし、仲間とともに高まり合う生徒を育てる ○地域活動に貢献し、素直で社会性のある生徒を育てる
具 体 策	<ol style="list-style-type: none"> ①毎日の授業（基本的な学習規律や習慣）や家庭学習を浸透させ、学業指導を充実する ②生徒指導の機能を生かしたきめ細やかな指導で「わかる、楽しい授業づくり」を推進する ③課題意識を持って教科指導をすすめ、教科指導力を高める ④定期テスト、全校テスト学習会や学習優先日等を通して、基礎・基本の定着を図る ⑤応募活動や各種検定への積極的な取り組みをすすめる ⑥学びの基礎を培う読書指導を一層充実させる ⑦学校研究を核にして、教育活動で推進する ⑧総合的な学習（「長井の心」）を充実させる ⑨言語環境を整え、言語活動の充実を図る ⑩「要」となる道徳の時間を充実させるとともに、体験活動と道徳との関連を充実させる 	<ol style="list-style-type: none"> ①自己決定させる場面を数多く生徒に与え、自分で解決できる力を高める ②生徒会活動の中核として「北風」活動（挨拶、仕事、ボランティア、部活動）を位置づけ推進する ③自治的活動への取り組み等を通して、規範意識を高め、判断力・行動力等を育てる ④生徒理解に努め、全職員体制でいじめや不適応への対応や特別支援教育の推進にあたる ⑤メディア接触や薬物乱用等、今日的な課題への理解を深め、校内外生活の改善につなげる ⑥吟味された目的と目標を掲げ、責任感と連帯感を育む部活動を推進する ⑦計画的小中連携をすすめ、適切な接続を図る 	<ol style="list-style-type: none"> ①清潔習慣づくりと生活リズムの確立をすすめる ②メディアとの上手な関わり方を学ぶ取り組みをすすめる ③日常的、計画的な風邪・インフルエンザ等の疾病予防をすすめる ④ケガや事故のない、命と体を守る安全なくらしづくりをすすめる ⑤安全でマナーを守った自転車の乗り方の指導をすすめる ⑥たくましい体をつくる食生活の改善をすすめる ⑦すみずみ清掃を中心として校内美化活動を充実させる ⑧緑化活動の充実とエコ意識の高揚をすすめる 	<ol style="list-style-type: none"> ①学習指導要領を踏まえ、各校務部、各学年の重点の達成に向けて、効果的な教育課程の管理をすすめる ②学校評価、学校関係者評価を計画的に実施し、経営改善をすすめる ③諸行事や活動のあり方等を見直し、生徒と向き合う時間の拡充を図る ④地域とつながる学習や活動をとおして地域連携を一層推進し、社会性のある、地域に貢献しようとする生徒を育てる ⑤生徒のよさや活躍を保護者に知らせる場面を計画的に位置づけ、PTAと連携して、一人一人のよさを伸ばす取り組みや生活リズムづくりを推進する ⑥定期的に「北中だより」や広報等を発行し、開かれた学校づくりに努める ⑦緑化計画に基づき、風致ある環境づくりをすすめる ⑧「ICT環境」の整備をすすめる ⑨校内「プロジェクト」の提案を実施し、校務の改善をすすめる